



五島地協

第60号

2019年9月6日(金)

〒853-0033 五島市木場町 516-7
連合長崎五島地域協議会(五島地協)
発行責任者 高井良 芳行
TEL 0959-72-5749 FAX 0959-72-5749

被爆74周年下五島地区

平和集会を開催

8月9日(金)、「被爆74周年下五島地区平和集会」を五島市福江総合福祉保健センターで開催し、100人の組合員が参加した。

集会冒頭、野口副議長は「昨年7月7日、国連で122の国・地域の賛成多数で『核兵器禁止条約』が採択されました。

被爆者や被爆地が訴えてきた核兵器の非人道性がようやく世界の共通認識となり、核兵器廃絶への大きな一歩が記されたのです。

同条約に署名した国は今年3月末で70か国、批准は22か国になります。ところが、核兵器保有国や日本を含む核兵器依存国は「核抑止」の論理に固執し、署名や批准に消極的です。

唯一の戦争被爆国でありながら、アメリカをはじめ核兵器保有国に追随する日本政府の姿勢に私たちは憤りを抱かざるを得ません。

安倍政権による立憲主義と民主主義、平和主義を破壊する暴走が続いています。さらに自衛隊を憲法に位置づけようとする憲法改悪も狙っています。今まさに、憲法に規定された戦後社

会の根幹であった日本の平和と民主主義が最大の危機を迎えています。私たちは、今一度原点に立ち返り職場、地域からの平和運動に全力で取り組まなければなりません

本日の集会を機に平和と民主主義を守り、核兵器廃絶、被爆者への援護・連帯に向け、一人ひとりが平和への意識を高め、二度と過ちを繰り返さないため、さらに運動を強化しましょう」と訴えた。

来賓として草野久幸市議からご挨拶をいただき、最後に集会宣言を採択し、野口副議長の団結がんばろうで集会を終えた。

「学校でいろいろ教わったけど、ここに来てあらためて原爆の怖さを感じた」と会場内のノートに小学生の感想が書かれていた。

3回目の平和行動への参加でしたが、これまで以上に核兵器廃絶と平和運動のとりくみに決意をあらたにした。(高井良)



2019

平和行動in広島に参加

8月4日から6日にかけての「2019連合平和行動IN広島」に昨年に引き続き参加しました。

8月5日は午前中、「広島平和記念資料館」の見学であったが資料館はリニューアルされこれまで以上に原爆の惨状や、落とされるまでの経過が良く理解できるように展示され、現在の核兵器をめぐる世界の情勢を見て危機感を持ちました。

「学校でいろいろ教わったけど、ここに来てあらためて原爆の怖さを感じた」と会場内のノートに小学生の感想が書かれていた。

3回目の平和行動への参加でしたが、これまで以上に核兵器廃絶と平和運動のとりくみに決意をあらたにした。(高井良)



広島平和記念資料館



原爆ドーム前で

上五島ブロック

清掃ボランティア

8月18日(日)に上五島ブロックが主催するボランティア清掃活動を新上五島町の観光地でもある矢堅目公園(トトロ岩)付近の町道において行いました。

開会式では、伊藤議長が「各単組の交流と地域貢献に寄与しましょう」と挨拶し、集まった40名の参加者は2班に分かれ夕暮れの気持ちいい天候の中、大きく目立った雑草や散乱しているゴミに苦戦する場面もありましたが、いっぱいになったゴミ袋とキレイになった道に参加者は充実した様子でした。終了後には、「矢堅目の塩」においてパ



ーベキューを行い親睦を深めました。パーベキューでは、米や掃除機の抽選会の当選に大盛り上がり、また、子供達は射的が大人気、なかなか落ちないお菓子に一喜一憂して、時間ギリギリまで楽しんでいました。最後には、残った肉の抽選会を行い、議長挨拶で終了しました。ご参加・ご協力いただいた皆さんありがとうございました

